

美術科 3年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい（時数）	評価の観点	評価規準	主な評価方法
4	オリエンテーション			
4 5 6 7	○水墨画【表現】【鑑賞】 「私の夢」(14) 【ねらい】自然や身近なものを新鮮な見方や感覚で深く観察し、形の特徴、よさや美しさなどを感じ取り、創造力を働かせて豊かに発想し構想する。感性、造形感覚や美的感覚などを働かせ、材料や用具を効果的に生かして美しく創造的に表現する。	知識・技能	絵巻物の特徴、その構成や方法を理解している。水墨画の特徴を理解している。 水墨画の特徴を活かして、的確で美しい表現ができています。	定期考査 行動観察 作品
		思考・判断・表現	水墨画の技法を利用し、ものの見方・感じ方を深め発想を豊かに表現する。水墨画の特徴から発想し、明度差や技法を利用した豊かな表現ができています。 墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	行動観察 作品 定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	絵巻物の特性を理解し、楽しく美しく生き生きと表現している。水墨画の特徴を活かして、丁寧に制作をしようとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさなどを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	行動観察 作品 定期考査 自己評価
5	○日本美術史【鑑賞】 「日本美術史」(2) 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対する関心を高め、美術を愛好し心豊かな生活を創造していこうとする。自然、美術作品や生活の中の造形、美術文化や文化遺産などに親しみ、感性や創造力を働かせてよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさなどを感じ取り味わったり、理解や見方を深めたりする。	知識・技能	奈良時代・平安時代を中心とした日本美術史の大きな流れを理解し、文化遺産に親しみ、流れを理解する。	定期考査
		思考・判断・表現	多くの作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	定期考査
		主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、目ざした作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	定期考査
7	夏休みの宿題【鑑賞】 「歴史の中の作品を分析する」(1) 【ねらい】仏像彫刻や建築物のよさや美しさに関心をもつ。仏像や建築物に込められた願いや思いを考えて鑑賞する。	知識・技能	鑑賞した作品を、丁寧に美しく模写することができている。	レポート
		思考・判断・表現	考えたことや感じたことから、作品に対して自分なりの考えをもち、レポートにまとめる。	レポート
		主体的に学習に取り組む態度	美術作品に関心をもち、その作品等について調べたものをまとめ、考えを深める。	レポート
8 9 10 11	○印象派【表現】【鑑賞】 「私は印象派」(8) 【ねらい】西洋美術史の流れの中から印象派が生まれた経緯を知り、その特徴を	知識・技能	印象派における作品について、その特徴を理解する。 対象を観察して、形を追求し、美しく表現をする。	定期考査 レポート 行動観察 作品

	とらえる。自分の気持ちのフィルタをか けることで、色や形を変化させ、自分の 感情の伝達について試行錯誤して表現す る	思考・ 判断・ 表現	印象派の特徴である固有色にとらわ れない色を意識して、豊かで美しい色 の選択をする。 印象派の美術作品について、そのよさ や美しさを感じ取り、表現意図や技法 について考えるなどして、美意識を高 め、美術文化への見方や感じ方を深め ている。	行動観察 作品 定期考査
		主体的 に学習 に取り 組む態 度	印象派の表現について関心をもち、構 図や色を考えて、丁寧に制作をしよう とする。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体 的に印象派の絵画について考え、その よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習 活動に取り組もうとしている。	行動観察 作品 定期考査 自己評価
12	○「ラス・メニナス」【鑑賞】 「ラス・メニナス」(1) 【ねらい】美術文化や文化遺産等に対す る関心を高め、美術を愛好し、心豊かな 生活を創造していこうとする。感性や創 造力を働かせてよさや美しさ、作者の心 情や意図と表現の工夫、創造力の豊かさ などを感じ取り味わったり、理解や見方 を深めたりする。	知識・ 技能	「ラス・メニナス」の歴史的背景や作 者について理解し、作品の制作意図等 について理解する。	定期考査
		思考・ 判断・ 表現	「ラス・メニナス」について自ら考え を深め、自分なりの考え方をもちこと ができる。	ワークシ ート
		主体的 に学習 に取り 組む態 度	「ラス・メニナス」のよさや美しさ を感じ取り、表現意図や技法について考 えるなどして、美意識を高め、美術文化 への見方や感じ方を深めている。	ワークシ ート
12	○工芸【表現】【鑑賞】 1 「篆刻」(9) 2 【ねらい】生活の中のデザインや工芸な 3 どに関心をもち、感性や美的感覚を働か せてよさや美しさなどを感じ取ろうとす る。生活の中のデザインや工芸などを基 に感性や美的感覚を働かせてよさや美し さ、用途や機能、使用する者の気持ちを 考えて発想する。	知識・ 技能	篆刻について、その歴史や法則を知 り、印の有用性を学ぶ。 構図や全体的なバランスなどを意識 して、丁寧に美しく彫刻する。	定期考査 行動観察 作品
		思考・ 判断・ 表現	構図、全体的なバランスなどを考えて 構成している。決められた文字を与え られた枠の中で構成し、美しくデザイ ンする。	行動観察 作品
		主体的 に学習 に取り 組む態 度	創意工夫をして、美しく制作できるよ うに丁寧に作業をする。	行動観察 作品 自己評価